

平成31年2月4日

日本カトリック司教協議会会長
高見 三明 様

カトリック広島司教区司教
白浜 満 様

広島県知事 湯崎 英彦

広島市長 松井 一實

謹啓 向春の候 貴台にはますます御清祥のことと心からお喜び申し上げます。

この度、ローマ教皇台下が、11月下旬に訪日の御意向を示されているとの報道に接しました。実現すれば38年ぶりの訪日となり、大変喜ばしく受け止めるとともに、この機会に広島を訪問していただければ、県民・市民とともに心から歓迎申し上げます。

つきましては、教皇台下の広島訪問実現の折には、以下の行事について、格別の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

- 1 平和記念公園で原爆死没者慰霊碑への参拝・献花をしていただき、核兵器のない世界の実現に向けたメッセージを発信していただきたい。
- 2 広島平和記念資料館の視察や被爆者との会話を通して、被爆の実相に触れていただきたい。
- 3 次代を担う若者との対話の機会を設けていただき、基調講演や質疑応答を行っていただきたい。

謹白